

様式 6

平成18年度共同利用実施報告書(研究実績報告書)

1. 研究種目名 特定共同研究(A)
2. 課題番号または共同利用コード 2006-A-25
3. 研究課題(集会)名 和文：大都市圏地殻構造調査研究・断層モデル等の構築(2)プレート間地震モデル化の研究  
英文：Modeling of interplate earthquakes
4. 研究期間 平成18年 4月 1日 ~ 平成19年 3月31日
5. 研究場所 東京大学地震研究所・その他
6. 研究代表者所属・氏名 東大地震研・瀧藤一起  
(地震研究所担当教員名) 瀧藤一起
7. 共同研究者・参加者名(別紙可)  
(別紙)
8. 研究実績報告(成果)(別紙にて約1,000字A4版(縦長)横書)(別紙に作成)  
(別紙)

10. 成果公表の方法(投稿予定の論文タイトル、雑誌名、学会講演、談話会、広報等)  
大都市大震災軽減化特別プロジェクト総括シンポジウム(平成18年12月21~22日)にて発表。

備考 ・研究成果を論文等で発表される場合、以下の形式の文章を謝辞等に記載して下さい。

(英語)This study was supported by the Earthquake Research Institute cooperative research program.

(和文)本研究は、東京大学地震研究所共同研究プログラムの援助を受けました。

- ・特定共同研究Bについては、プロジェクト終了年度に冊子による報告書の提出が必要です。
- ・研究成果について、本所の談話会、セミナー、「広報」での発表を歓迎いたします。

## 研究組織

No	氏名	所属機関	官職名	備考
1	瀨瀬一起	東大地震研	教授	
2	山中佳子	東大地震研	助手	
3	鷺谷 威	名大環境学	助教授	
4	石川有三	気象研究所	研究室長	
5	吉田康弘	気象研究所	主任研究官	
6	都司嘉宣	東大地震研	助教授	
7	武村雅之	小堀鐸二研究所	部長	
8	神田克久	小堀鐸二研究所	主任研究員	
9	境 有紀	筑波大機能工学系	助教授	
10	三宅弘恵	東大地震研	助手	
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

